

緩和ケア医が がんになって

～足し算命で気い楽に生きる～



大橋洋平氏 緩和ケア医（愛知県 JA 厚生連海南病院・緩和ケア病棟に勤務）

医師生活 30 周年の 18 年 6 月、稀少がん「消化管間質腫瘍」（ジスト）が発見されて手術。抗がん剤治療を続けながら仕事復帰し、同年 12 月、朝日新聞「声」欄に過酷な闘病生活を綴った投稿が掲載されて大反響を呼ぶ。19 年 8 月、初の著書『緩和ケア医が、がんになって』（双葉社）を出版。現在も講演や執筆活動で自身の経験や想いを発信している。

12.7 (日) 14:00～15:30

小川地域交流センター 大集会室

〒425-0037 静岡県焼津市南小川2丁目19-1

※ZOOM によるオンライン開催も同時に行うため、会場参加かオンライン参加か選べます。

講座内容、講師からの参加者へのメッセージ

足し算命。苦しい治療を 10 ヶ月頑張ったにも関わらず転移が判明した時、余命に対して思いついた。1 年以上は無理と 2019 年 4 月に腹くつた己が、いま生きている。
カウントダウンの余命ではなく一日ずつ重ねた足し算命で。この気い楽さを届けたいです。

対 象 どなたでも **定 員** 100 名(申込順)

申 込 11/6(木)9:00～いずれかで

- ・焼津図書館窓口で申し込む
- ・電話で申し込む→054-628-2334 へ
- ・WEB で申し込む→QR コードを読み取り必要事項を入力



お問い合わせ

■焼津図書館

焼津市三ヶ名 1550（文化センター内）

054-628-2334 ※月曜休館

【大橋洋平氏 著書】双葉社



本チラシは、国立がん研究センター
がん情報ギフト「結ぶ」事業の協力を
受けて作成されました。